

令和4年度予算から見る 美祢市のすがた

若者・女性・地域がかがやき こどもの笑い声が響く

「誇れる郷土・秋吉台のまち」

本市の財政事情と予算編成の方針

本市を取り巻く状況は、少子高齢化が進展するなか、国勢調査人口が減少し、歳入の約3割を占める普通交付税においても今後減少が見込まれる一方で、行政として、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、社会経済活動の抑制により影響を受けた方々の支援のほか、地域社会や行政におけるデジタル化や脱炭素への取組、「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」をコンセプトとした新しい資本主義の実現に向けた取組が求められています。

そのようななか、令和4年度予算は『未来へつなげる課題解決予算』とし、コロナ禍においても、令和2年度からスタートした第二次美祢市総合計画の目指すべき将来像に向かって着実に前進できるよう、これまでの取組を見直しするとともに、本市において最も重要な課題である少子化対策を始め、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある地域経済や市民生活を好転回復させるための支援策、地域社会のデジタル化推進、脱炭素への取組に係る予算等を計上し、持続・発展可能なまちづくりに向けた予算編成としました。

今後、本市では、市役所本庁舎の建て替えなど、施設の更新事業が続きますが、美祢市の将来を見据えて、長期的、計画的な行政経営の下、市民の福祉増進を図ってまいります。

令和4年度予算の概要

行政サービスの提供など、市が1年間事業を行うにあたり、収入として入ってくる金額と支出する金額を見積もったものです。市では、事業の内容に応じて大きく「一般会計」、「特別会計」、「企業会計」の3つの会計分類に分けて事業を行っています。

令和4年度の予算（全会計）は、361億49.1万円です。

一般会計 198億7,300万円

（前年度 160億1,800万円 24.1%増）

本年度は本庁舎等、大規模な建設事業の本格化などの影響により、前年度に比べ予算額は大幅な増加となりました。

特別会計 73億2,865.6万円

（前年度 72億42.2万円 1.8%増）

国民健康保険事業特別会計 32億7,353.5万円
環境衛生事業特別会計 1億82.4万円
介護保険事業特別会計 34億1,350.8万円
後期高齢者医療事業特別会計 5億4,078.9万円

住宅資金貸付事業特別会計は令和4年度から、一般会計に統合となりました。

企業会計 88億9,883.5万円

（前年度 82億500.6万円 8.5%増）

水道事業会計 22億5,006.9万円
病院等事業会計 46億2,003.2万円
下水道事業会計 13億1,291.3万円
観光事業会計 7億1,582.1万円

用語解説

「一般会計」

市民に身近な福祉、建設、消防、教育など行政の基本的な事業経費を計上した会計です。

用語解説

「特別会計」

特定の事業の経理を明確にするために、一般会計とは別に設ける会計です。

用語解説

「企業会計」

地方公営企業法の規定を適用して独立採算で行う事業の会計です。

令和4年度に取り組む主な事業

若者・女性・地域がかがやき こどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」

秋吉台の魅力を活かし、みんなの力で創り出す！「観光・産業 共創CITY」

秋吉台を活かした 観光によるまちづくり

秋吉台山焼き事業	10,337千円
ジオパーク推進事業	22,491千円
ジオパーク拠点施設整備推進事業	4,205千円

秋吉台の恵み、 資源を活かしたまちづくり

新 地域産品開発支援事業	1,000千円
ミネコレクション販売戦略支援事業	7,898千円
六次産業化振興推進事業	2,684千円

発信と交流、 関係力強化によるまちづくり

新 デジタル情報発信事業	5,166千円
新 青空留学実施事業	1,000千円
美祢ランタンナイトフェスティバル開催事業	6,500千円

市の宝となる「ひとの育成」

拡 子ども医療助成事業	43,471千円
新 出産祝金給付事業	4,414千円
新 就学祝金給付事業	14,047千円
病児保育施設運営事業	8,907千円
特別支援教育推進事業	8,000千円
拡 ICT教育推進事業	5,746千円
スクールサポートスタッフ配置事業	7,936千円
新 やまぐち部活動改革推進事業	2,393千円
生きた英語力育成推進事業	26,311千円
公設塾設置運営事業	11,100千円
美祢魅力発掘隊設置事業【公設塾】	17,186千円
新 mineto子どもキャンプ事業	2,702千円
小学校情報化設備整備事業	11,665千円
個別最適化学習推進事業【小学校】	5,285千円
小学校施設整備事業	27,362千円
中学校情報化設備整備事業	6,643千円
個別最適化学習推進事業【中学校】	3,266千円
中学校施設整備事業	68,663千円
拡 図書館整備基本計画策定事業	2,730千円
拡 電子図書館整備事業	2,760千円
拡 図書館システム整備事業	5,294千円
拡 図書館連携事業	200千円
拡 温水プール管理運営事業	23,691千円
拡 秋芳体育館解体事業	102,367千円
拡 給食センター整備事業	187,744千円

強みを活かした「産業の振興」

新 女性就労者労働環境改善事業	2,500千円
人財・企業育成活性化事業	6,895千円
経営所得安定対策推進事業	12,745千円
認定農業者生産振興支援事業	3,000千円
農業次世代人材投資事業	10,225千円
はじめてみ〜ね農業応援事業	7,417千円
新規就農者定着促進事業	6,550千円
いきいき農地リフレッシュ事業	930千円
集落営農法人連合体形成加速化事業	1,012千円
森林環境整備事業	51,823千円
森林整備推進事業	12,000千円
新 木質バイオマス利用促進事業	30,005千円
有害鳥獣捕獲奨励事業	25,798千円
有害鳥獣被害防止対策事業	59,474千円
新 スマート物流活性化事業	11,000千円
拡 美祢あさひばる企業支援事業	15,000千円
プレミアム付商品券発行事業	56,835千円
美祢市宿泊事業者応援事業	6,300千円
中小企業者融資事業	188,854千円
美祢あさひばる活性化応援事業	5,665千円
住宅リフォーム助成事業	5,000千円
地方創生連携協力事業	1,243千円
新 みねIT・サテライトオフィス誘致推進事業	7,850千円

安全・安心な「まちづくり」

災害時情報伝達手段整備事業	430,870千円
空き家活用推進事業	12,586千円
美祢JU促進事業	2,532千円
新 美祢魅力発掘隊設置事業【移住相談】	5,776千円
拡 住宅取得促進事業	20,907千円
結婚・新生活生活支援事業	3,170千円
新 GO-E-Nプロジェクト推進事業	2,500千円
シオタク運行事業	42,851千円
新 タクシー運行支援事業	3,650千円
新 新モビリティサービス実証事業	2,000千円
拡 JR美祢線利用促進事業	7,847千円
介護資格取得費補助事業	523千円
看護師等奨学金貸付事業	9,000千円
地域外来・検査センター運営事業	3,682千円
予防接種事業	89,244千円
がん検診事業	21,972千円
みね健幸百寿プロジェクト推進事業	21,178千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	64,454千円
妊産婦健康診査事業	9,764千円
幼児健康診査事業	3,919千円
育児等健康支援事業	2,027千円
不妊治療助成事業	1,890千円
妊産婦・小児オンライン健康医療相談事業	1,162千円
地域循環共生圏構築検討事業	2,772千円
衛生センター整備事業	175,565千円
団体営農地防災事業	45,939千円
河川維持事業	51,500千円
新 立地適正化計画策定事業	9,117千円
空家等対策事業	19,500千円
新 消防活動装備更新事業	6,200千円

「魅力の創出・交流」の拡大

広報誌作成委託事業	6,132千円
観光地域づくり推進事業	17,050千円
地域観光消費拡大事業	10,000千円
長登銅山跡地整備事業	9,562千円
新 特別天然記念物秋吉台保存活用事業	146千円
特別天然記念物秋芳洞再生事業	4,303千円
山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援事業	3,000千円
新 秋吉台科学博物館建設基本構想策定事業	200千円

「行財政運営」の強化

新 外部相談窓口設置事業	396千円
やまぐち自治体クラウド基幹業務システム運用事業	59,898千円
新 行政手続オンライン化推進事業	26,050千円
新 個人情報保護制度整備事業	3,982千円
新 マイナンバーカード普及促進事業	2,499千円
新 ワンストップサービス推進事業	21,451千円
本庁舎整備事業	2,732,008千円
美東総合支所整備事業	70,933千円
秋芳総合支所整備事業	71,199千円
新 赤郷出張所行政窓口事務包括委託事業	1,160千円
拡 地域の拠点づくり推進事業	4,068千円
新 改正戸籍法対応事業	6,822千円



市民一人当たりになると

一般会計の予算を市民一人当たりになると約88万円になり、市民生活の向上や地域経済の活性化など、いろいろな施策に取り組んでいます。 ※令和4年3月31日時点の住基人口(22,572人)を基に算出しています。



福祉の充実に
20.1万円



教育・文化の振興に
7.5万円



産業の振興に
7.5万円



環境・衛生の向上に
11.5万円



道路・公園・住宅・まちづくりに
5.8万円



消防・救急に
2.6万円



市役所等の運営に
25.2万円
※本庁舎整備費を含む



災害の復旧に 0.1万円



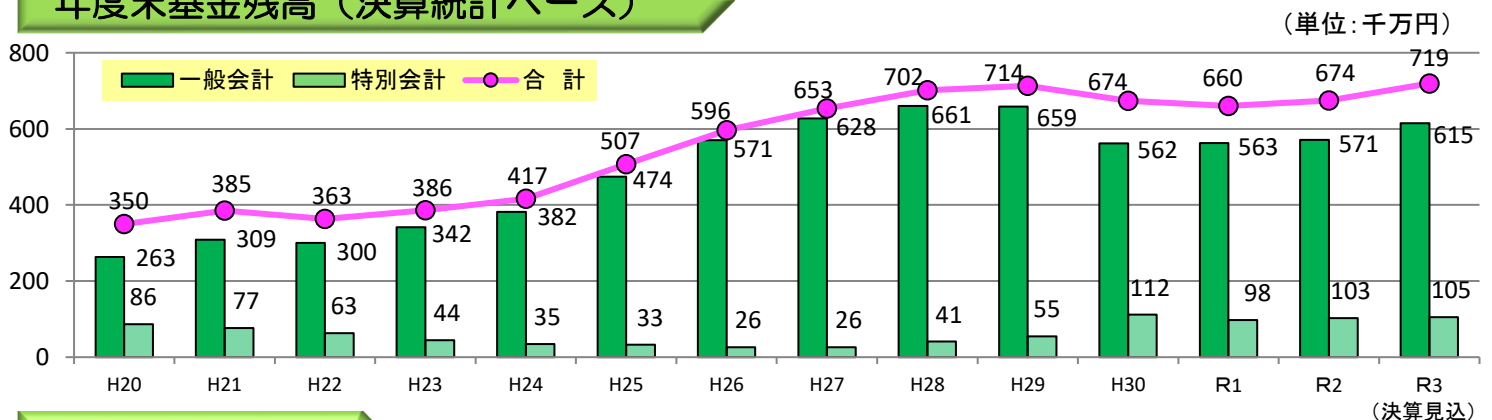
市債の返還に 7.7万円

行財政運営の取組

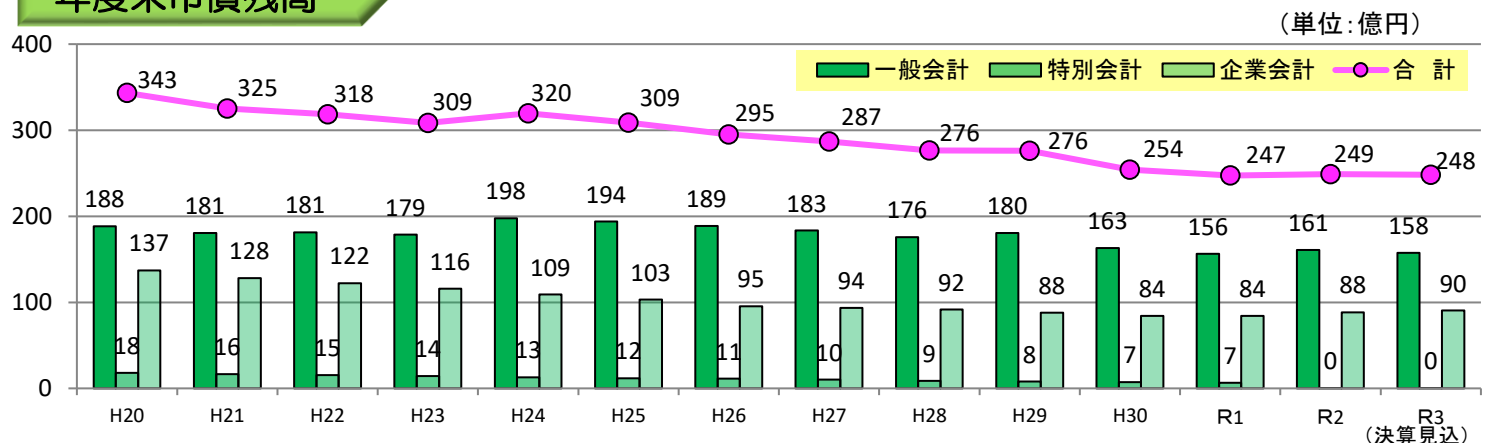
平成30年度に、これまでに借り入れた市債のうち地方交付税による補てんの無い市債について、減債基金を活用し繰り上げて償還したため基金残高が減少しましたが、市民の皆様や市議会のご理解、ご協力もあり、合併後、本年3月末までの間に、市の貯金である基金は約37億円増加し、市の借金である市債は約95億円減らすことができました。

しかしながら、地方公共団体を取り巻く財政事情は依然として厳しい状況下にあります。また、大型の建設事業も予定されているなか、柔軟な対応を取ると共に引き続き財政健全化に努め、本来の行政サービスを滞りなく提供しつつ、本市にとって必要な施策を確実に進めてまいります。

年度末基金残高（決算統計ベース）

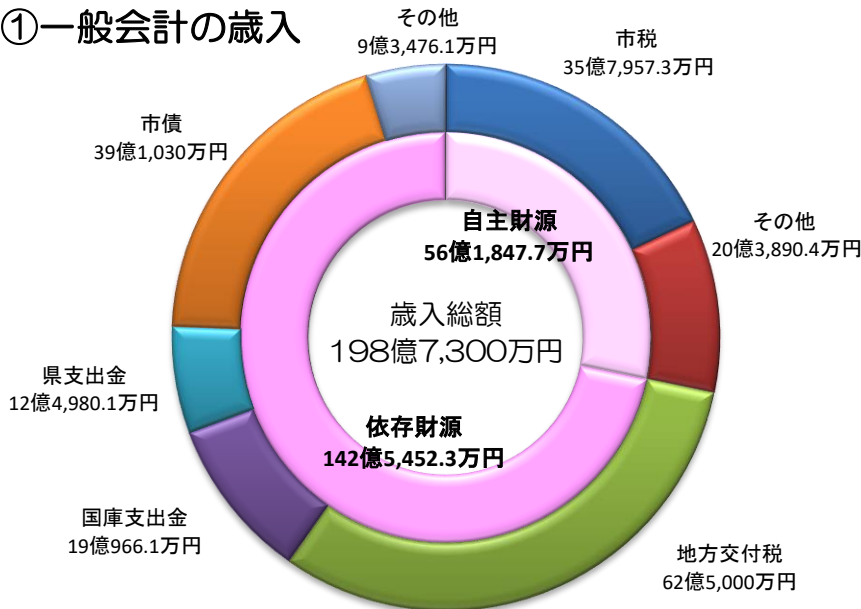


年度末市債残高



収入と支出について

①一般会計の歳入



用語解説

自主財源…市税や負担金、使用料、寄附金など、市が自主的に収入できる財源です。

依存財源…地方交付税や国庫支出金など、国や県などから市へ配分される財源です。

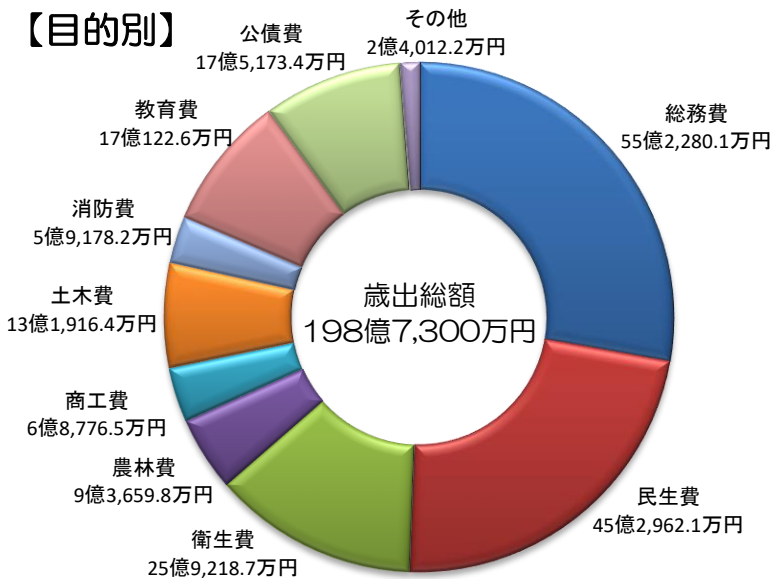
用語解説

地方交付税…国の所得税、法人税、酒税など、一部を地方公共団体の財政需要に応じて一定の基準に基づき国から交付されるものです。

市債…道路や学校など、長期間使用する施設建設の財源として市が借り入れる借入金です。毎年度一定額を返済することで、市の財政負担を平準化します。

②一般会計の歳出

【目的別】



用語解説

総務費…地域活性化対策や庁舎維持管理、電算システムの管理などに使うお金です。

民生費…社会福祉や児童福祉、生活保護など、福祉事業に使うお金です。

衛生費…健康診断やごみ処理など、市民の健康維持や生活環境向上に使うお金です。

農林費…農業委員会の事務や、農業、林業、畜産などの振興に使うお金です。

商工費…商工業や観光の振興などに使うお金です。

土木費…市道の新設や維持補修、市営住宅の整備、公園の管理などに使うお金です。

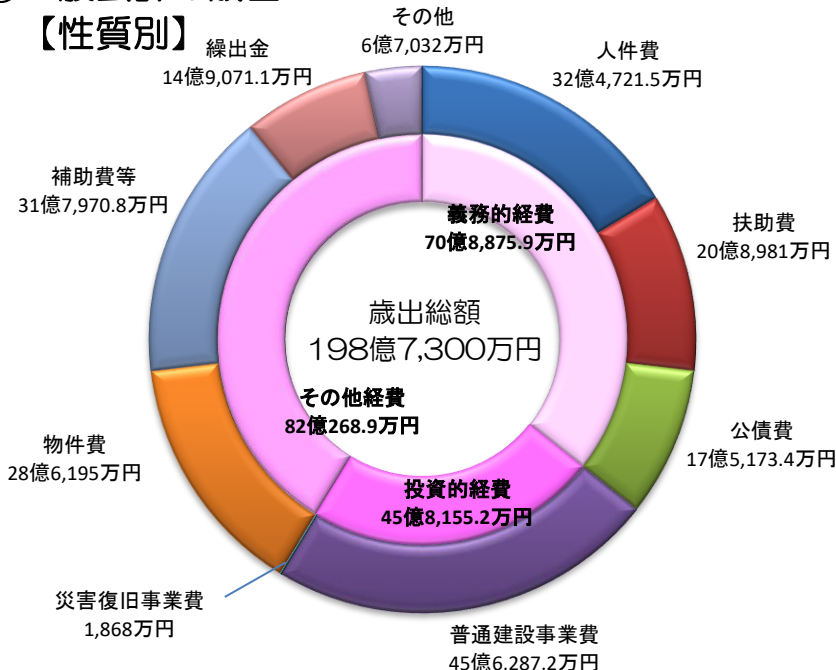
消防費…救急搬送や火災、災害救助などに対応するために使うお金です。

教育費…小中学校での学校教育や社会教育、公民館活動、体育施設の維持管理などに使うお金です。

公債費…借入金の元金返済や利子の支払いに使うお金です。

③一般会計の歳出

【性質別】



用語解説

義務的経費…支出が法的に義務付けられており、任意に節減できない経費です。

投資的経費…道路や公園、公共施設などの社会資本を整備することに支出する経費です。

用語解説

人件費…職員給与や議員、各種委員の報酬などの費用です。

補助費…福祉事業や子育て支援のための費用です。

普通建設事業費…道路や橋、学校などの社会資本を整備する費用です。

災害復旧事業…大雨や暴風により被災した道路や河川、農業用施設を復旧する費用です。

補助費等…補助金や負担金などの費用です。

物件費…施設の管理委託料や賃金、光熱水費、機器借上料などの費用です。

繰出金…特別会計などへ支出する費用です。